



陸上部・自転車部の活躍



競技終了後にみんなで1枚

6月11日(土)、ウェーブスタジアム刈谷で、小学校陸上競技会が開催されました。好天に恵まれ、市内15校の代表が記録を競い合いました。

亀城小学校の代表として出場した選手は、練習の成果を発揮しようと精一杯がんばりました。また、競技の補助員として参加した子どもたちも、担当した仕事をてきぱきと行い、競技の進行に大いに貢献しました。応援もマナーをきちんと守って立派にでき、仲間を元気づけました。応援して下さった保護者の皆様、ありがとうございました。

入賞者は、以下の4名です。おめでとうございます。

寺田 在里	走り幅跳び	3位	3m86cm	三浦 洸桜	800m	4位	2分39秒12
石岡みゆき	ボール投げ	4位	28m35cm	蜷川 夏基	100m	6位	14秒77



ベストを尽くし、笑顔の自転車部

6月18日(土)、刈谷市体育館で刈谷市交通安全子ども自転車大会が開催されました。今年度は、本校から4チームが参加しました。

開会式に続いて学科テスト、実技テストが行われ、実技テストでは、張り詰めた空気の中、全員が最後まで難度の高い種目に取り組みました。

団体の部では、Aチーム(平出亜果莉、清水玲沙、小出春菜、長嶋佑弥)が第3位に輝きました。また、個人の部では、平出亜果莉さんが総合4位、学科・実技ともに優秀賞という成績でした。

プールの季節



プール開きの様子

6月7日(火)、予定通りプール開きを行い、今年も水泳の授業がスタートしました。この日は、曇り空で、実施が危ぶまれましたが、5校時には何とか気温・水温共に条件を満たすことができ、6年生の児童がプールに入りました。はじめは冷たそうな水を前に、不安げな表情の子も見られましたが、一旦入水してしまうと、みんな元気に活動していました。

これから8月上旬まで、亀城小学校のプールに、子どもたちの元気な声が響き渡ることでしょう。

学区の危険箇所

4月に行った危険箇所調査では、今年もたくさんのご家庭から交通面での心配箇所や施設整備の要望などが寄せられました。また、スクールガードの皆様には、調査の集計にも参加していただき、膨大な情報をまとめることができました。ご協力ありがとうございました。危険箇所は、例年とそれほど変化はありませんが、定期的に調査を行うことで意識を高めていくことは価値のあることと考えます。

なお、安全のための施設整備については、アンケート結果をもとに、毎年市へ要望していますが、予算や法規等さまざまな制約があり、すぐに希望通りにはならないのが現実です。これも、繰り返し要望していくことに意義があると思います。

こうした状況の中、学校では、さまざまな機会を通して、子どもたちに「自分の命は自分で守る」という態度が身につくよう指導しています。ご家庭でも、折に触れ、自宅周辺や通学路の安全について話題にしていれば幸いです。

各地区（町）で危険との指摘が多かったのは、以下の箇所です。

- ・八幡町交差点（みよしやさん横）から熊野町西交差点までの道・交差点
- ・熊野町西交差点からJRの高架下に続く道、熊野公園周辺道路
- ・宝公園付近の道路
- ・寺横町三丁目道路
- ・銀座グランドメゾン前交差点・銀座4丁目交差点からかね仙さん交差点までの道
- ・銀座四丁目交差点から新栄町北交差点までの道
- ・司町八百市さんからコメダコーヒーさん横の押しボタン信号までの道
- ・司町喫茶待夢さん前、喫茶一步さん前交差点

これらの箇所の多くに共通するのは、見通しが悪かったり、道幅が狭い割に通勤時などに交通量が多い道路であるということです。本校の学区には、こうした箇所が他にもたくさんあります。グリーン帯のある道もありますが、いずれも十分な幅がなく歩行には注意が必要です。

ベルマークの寄贈



ベルマークを受け取るJRC委員会の代表児童

5月25日（水）、宝町にある「(株)エスケイエヌ」のみなさんが本校を訪れ、社員のみなさんで集めたベルマークを寄贈してくださいました。贈ってくださったベルマークは、子どもたちが行うには難しい種別分類と集計がなされており、大変ありがたく思いました。総点数は4894.1点でした。児童を代表して、JRC委員会の正副委員長が受け取りました。

贈っていただいたベルマークは、これまでご家庭の協力で児童が集めたものと合わせ、教育活動に必要な物品の購入に使わせていただきます。

※一部画像処理が施してあります。